

ライセンスフリーの PLM ソリューション

— Aras Innovator の紹介 —

産業事業部 システム開発部

友廣 哲也

1. はじめに

PLM (Product Lifecycle Management) とは、製造業において、製品の企画・開発から設計、製造・生産、出荷後のサポートやメンテナンス、生産・販売の打ち切りまで、製品に関わる全ての過程を包括的に管理する事である。

従来の PLM ソフトウェアは、(ユーザ数による)ライセンスモデル形態での販売であり、コストやカスタマイズ性において、幾つかの問題点を抱えていた。

これらの問題を解決する為に登場したのが、PLM ソフトウェアとしては世界初のライセンスフリーとなる Aras Innovator[®] である。

今回は、この Aras Innovator[®] を紹介する。

尚、PLM というソリューションの性格上、Aras Innovator[®] の機能は多岐にわたっている為、ここでは全体像を紹介するに止め、各機能の詳細については割愛する。

1.1 従来の PLM ソフトウェアの問題点

従来の PLM ソフトウェアには、以下の様な問題点があった。

- PLM は製品のライフサイクルにわたる多くの人がユーザとなる為、ライセンスモデルでは費用が大きくなり、全社的に展開が必要なソフトウェアのライセンス形態としては不向き

である。

- 初期構築費用、ライセンス費用で予算がかかる為、要件定義やカスタマイズに対する費用を十分に確保できない。
- 購入前に実際に操作すると言う事ができず、事前検討が十分にできない。
- 自社の業務に応じたカスタマイズが難しい、あるいはカスタマイズや細かい修正を行う度にベンダーへの費用が発生する。

2. Aras Innovator[®] の概要

2.1 特徴

1. ライセンスフリー

従来の PLM ソフトウェアは、ライセンス料を払って(実際に購入して)からしか使用できなかったが、Aras Innovator[®] は、誰でも自由にダウンロードして使用する事が可能である。

これにより、他社 PLM 製品と比べると、費用をかけずに十分な導入前評価が可能となっている。

2. 「カイゼン」×「オープンソース」

プロプライエタリ(独占的)なソフトウェアでは、カスタマイズや不具合修正が難しく、その度に(外注業者への委託等で、)コストがかかったが、Aras Innovator[®] は、自社内で

